

第106回触媒化学融合研究センター講演会

産総研触媒化学融合研究センターでは、様々な分野で活躍している大学、公的研究機関、企業等の方々をお招きして、講演会を開催することで分野の垣根を越えた連携の実現を目指しています。

多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時: 2024年 1月25日(木) 16:00~17:30

場所: 産総研中央事業所5群 第4会議室(6603室)

講演概要:

16:00-17:30

◆クロスカップリングを利用する π 共役系分子の精密合成と有機半導体材料への応用

岡山大学異分野基礎科学研究所

西原 康師 教授



2010年にノーベル化学賞の対象となった、クロスカップリング反応は、 sp^2 炭素-炭素結合形成の有効な手段として広く知られている。特に、 π 電子系有機分子の高効率かつ高選択的な合成手法は、有機機能性材料開発に不可欠である。それにより、有機電界効果トランジスタおよび有機薄膜太陽電池などの優れた半導体特性を有する低分子や高分子の創製が可能となる。

本講演では、様々な多置換オレフィン類や特異な電子構造を有し、骨格内にチオフェン環を導入したフェナセン型分子の設計、クロスカップリング反応を利用した効率的な合成法の開発、および合成した分子の物性について紹介する。

【問い合わせ先】 触媒化学融合研究センター 担当: 白川 TEL:029-861-2763

E-mail: mari-Shirakawa@aist.go.jp HP: <https://irc3.aist.go.jp/>